

日本語を母語としない保護者への支援

# 日本と海外の学校生活を比べてみよう!

2011.11.20 (日) 14:00-17:00





地域社会で生活する外国人が増えている中、ともに暮らすための環境作りが重要になってきています。諸外国の学校制度や学校生活について知り、日本と比較することで、国際結婚や親の仕事の事情で来日した、外国にルーツをもつ子どもとその保護者の支援に役立てて頂くための研修です。

## 1 「日本と海外の学校生活を比べてみよう」

パネルディスカッション 14:00-15:30

府内で学ぶ子どもや保護者に関係のある国(中国、フィリピン、ブラジル、ドイツ)を中心に諸外国の学校制度や学校生活を比較します。

授業時間、科目、掃除当番、給食等各国の事情や日本との違いについてのお話を伺います。

	中国	呉秋紅さん	府立鳥羽高校定時制常勤講師
	フィリピン	ジョージ プリマベラさん	京都府国際センター生活相談員
	ブラジル	中村ジルベルトさん	京都府国際センター生活相談員
	ドイツ	山口久仁子さん	ピアーズ@関西



## 2 「日本の学校生活で困っていること、その解決方法」

ワークショップ 15:40-17:00

前半の話や参加者の体験などを踏まえ、課題や解決方法について、話し合います。

場所

京都府国際センター会議室 (京都駅ビル9階 南エレベーターで9階へ)

対象

日本語が母語でない子どもとその保護者支援に関心のある方、現在関わりのある方。

申し込み  
問い合わせ

(財)京都府国際センター

1) HPの申し込みフォーム [www.kpic.or.jp](http://www.kpic.or.jp)

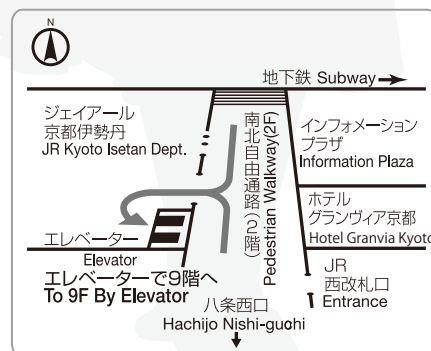
2) E-mail [kodomo@kpic.or.jp](mailto:kodomo@kpic.or.jp)

のいずれかの方法でお申し込み下さい。

Emailでお申し込みの場合は、下記の項目についてお知らせください。

件名「学校生活研修」

氏名、TEL、FAX又はE-mail、居住市町村、外国人支援経験(ありの場合は、年数と内容)、所属団体、参加の動機(「興味がある」「これから支援したい」「かつて支援していて困ったことがある」ほか)



## パネラー プロフィール

### 呉 秋紅さん

中華人民共和国出身。中国ハルビンで生まれ、中国で小・中・高を卒業して、1994年に来日。滋賀大学教育学部、大学院を経て、立命館大学社会学研究科博士後期課程を満期退学。2005年より府立鳥羽高校定時制で常勤講師として勤務、母語による日本語指導も行っている。

### ジョージ プリマベラさん

フィリピン共和国出身。2007年、留学のため来日。現在、京都大学大学院経済学研究科博士後期課程に在籍。2008年から京都市教育委員会のフィリピン語通訳ボランティアとして活動。京都府国際センター相談員。

### 中村ジルベルトさん

ブラジル連邦共和国出身。1991年来日。近江八幡市人権センター日本語指導教室「虹」の指導教員。滋賀大学でポルトガル語を教える。京都府国際センター相談員。日本語指導教室「虹」…文部科学省「子ども架け橋基金」により行われている不就学、不登校の外国籍の子どもを対象とした教室

### 山口 久仁子さん

海外に3回渡航し、13年を過ごす。帰国後は帰国子女を支援する仲間と共に活動。ピアーズ@関西…海外子女・帰国子女とその保護者にインターネットを通じて情報提供をしている。

#### 渡日・帰国青少年(児童・生徒)のための京都連絡会(ときめき)

2003年に京都で立ち上がった連絡会。  
保護者の海外勤務で外国から帰ってきたり、新しく外国からやってきたり、国際結婚カップルから生まれる等、日本語に「壁」を感じている青少年(児童生徒)に関わっている・関心のある団体や個人が互いの実践や課題を共有しあおうという趣旨のネットワーク。  
学校・教員、行政施設、外郭団体、NPO・NGO、個人、ボランティアなどで構成されている。

#### (財)京都府国際センター

生活相談窓口 午後1時～午後5時  
外国籍府民がより快適な生活を過ごせるよう、医療、住まい、教育などの相談に6カ国語で対応します。  
来訪、電話、FAX、WEBフォームなどによる問い合わせについて相談に応じ、いろいろな情報の提供や専門窓口の紹介なども行います。(秘密は守ります。無料)  
月曜日・火曜日/英語 水曜日/スペイン語 木曜日/ポルトガル語・タガログ語 金曜日/中国語 土曜日/韓国・朝鮮語